

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	宮崎県	市町村名	串間市	地区名	串間駅周辺地区	面積	5 ha
計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 20 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 20 年度				

目標 人が集まる楽しい商店街づくり ①旧商家の活用による新たな交流 ②特産品販売所『駅の駅』で串間駅周辺再生

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 ・本地区は、JR串間駅の周辺地で、国道220号と同448号の結節点であり、昭和29年町村合併による誕生以来、市役所などの公共的施設が集中した中心市街地の一角を成す地区である。JR日南線を挟んだ東側(地区外)については、平成3年度～17年度に串間駅東部土地区画整理事業(18.9ha)を実施し、国道448号を始めとして街路、区画道路等の基盤整備を終了した。これに合わせて、引き続き踏切改良を含む国道220号との変形交差点改良事業が進められている。 しかしながら本地区は、中心商店街であり玄関口とも云える位置にありながら、幹線道路である国道220号は歩車道分離のない未改良区間となっており、都市基盤整備が大きく立ち遅れた状況にある。 ・旧吉松家住宅周辺一帯は、公共施設、小規模小売商店、戸建住宅が混在する地域であるが、空き家が目立ちその対策が大きな課題となっている。平成16年には、まちづくり検討委員会が有志によって結成され、市商工会議所主催による「商店街のあるべき姿」において、高校生をも含めたワークショップ等を開催するなどまちづくりに取り組んできている。旧吉松家住宅についても、串間市の貴重な財産として、保存・利活用並びに、施設運営のあり方について提案するなど、積極的に取り組んできている。

課題 ・串間駅の西側に位置する本地区は、平成3年度、土地区画整理事業基本計画を策定したものの着手に至らず、中心市街地としての基盤整備が大きく立ち遅れた状態にある。そのため集客力に乏しく空き店舗空家が目立ち、商店街は衰退してきている。基盤整備は、平成22年度を目処に実施する予定としているが、その前段として平成15年に串間市が購入した旧吉松家住宅を交流施設として整備し、交流人口の拡大を図るとともに特産品販売所『駅の駅』を開設し、その集客効果で商店街活性化を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期) ・本地区は市の中心市街地の中央部にあり、串間市長期総合計画に示した「しあわせで、住みよい、豊かな串間の創造」を目指して、都市計画事業との連携を図りながら中心市街地の再編整備を進め、個性的で魅力的な商業空間を創出することとしている。 ・都市計画区域マスタープランにおいて「商業の活性化を図るとともに、総合的なまちづくりの観点から既存施設の修復などを行い、地域特性を生かした再生を図る。」としている。また史跡、文化財、天然記念物等については、市民共有の貴重な財産として、適切な保護に努めるとともに、文化遺産が市民に親しまれるよう、その活用を図ることとしている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
地区来訪者数	人	整備地区を訪れる住民、観光客等の数	交流施設、特産品販売所の来客者	11,000	H17	13,000	H20
まちの魅力度	ポイント	アンケート調査により従来と比較した中心市街地の魅力向上の意識	事業終了後、アンケート調査を行い、従前値を5段階評価の3とし、事後を向上した4と見込む。	3	H17	4	H20

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(交流施設の整備) 旧吉松家住宅は、大正時代に建築された歴史的価値(登録文化財)の高い、近代和風建築物建築物である。この貴重な財産を後世に継承するため、保全保護に努めるとともに、この施設を市民の多種多様な文化交流等の拠点施設として位置付けし、近代和風の趣のある「串間の迎賓館」として整備改修を行う。</p>	<p>方針に合致する主要な事業 基幹事業 老朽住宅除却等事業 交流施設 提案事業 旧吉松家住宅活用事業</p>
<p>整備方針2(市民との協働による特産品販売所で駅前再生) 平成17年度、串間市はJR九州より串間駅駅舎を購入し、それを民間資金による改修とその専門知識を活用した特産品販売所「駅の駅」を開設することとしている。その周辺の公共施設等を整備(駅前広場のカラー舗装・駐輪場・情報板・道路照明・公衆トイレ)することによって景観を整え、魅力ある商店街を創出するとともに、既存事業・「串間よかむん市」と新規イベント開催で集客力を高めて活性化を図る。</p>	<p>基幹事業 地域生活基盤施設 自転車駐車場 情報板 高質空間形成施設 公衆トイレ カラー舗装 照明施設 提案事業 まちづくり活動推進事業 朝市イベント等実施</p>
<p>・</p>	
<p>その他</p>	
<p>○民間による運営管理</p> <p>特産品販売所は民間人による経営、旧吉松家については、住民参加方の管理運営を目指す。</p> <p>○次期整備計画</p> <p>当地区南側に隣接する国道220号沿道地域は、中心市街地の一角を成すものであるが、歩道のない未改良区間となっている。また過疎と高齢化で商店街は衰退し、空き店舗が目立っている。活性化を図るためには、安心安全なまちづくりとしての幹線道路改良と商店再編を同時に行える面整備が必要である。住民の意向調査、区域の設定、財源確保などの諸条件整備を行い、平成22年度を目処に沿道区画整理型街路事業等で取り組むこととしている。</p> <p>○交付期間中の計画管理</p> <p>事業運営のための専任担当者を配置する。</p>	

串間駅周辺地区(宮崎県串間市) 整備方針概要図

目標	人が集まる楽しい商店街づくり ①旧商家の活用による新たな交流 ②特産品販売所「駅の駅」で駅前再生	代表的な指標	地区内来訪者数 (人)	11,000	(17年度) →	13,000	(20年度)
			まちの魅力度 (ポイント)	3	(17年度) →	4	(20年度)
			()	()	(年度) →	()	(年度)

